

企画総務委員会会議録

令和元年6月26日(水)
氷見市庁舎委員会室
開会 午前10時00分
閉会 午前10時32分

- 1 案 件 令和元年6月定例会において企画総務委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名
小清水委員長、稲積副委員長、越田委員、荻野委員、澤田委員、嶋田委員
- 3 委員外議員 積良副議長、穴倉議員、北議員、屋敷議員、萬谷議員、正保議員、竹岸議員、松原議員、上坊寺議員、谷口議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、串田事務局次長
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、小野副市長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、戸田地域振興課長、泉澤総務課長、森川税務課長、東軒財務課長ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 4人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・小清水委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれの案件も全会一致をもって原案を可決すべきものと決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員会報告の作成は委員長に一任され、特記事項は無しとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和元年6月27日

氷見市議会企画総務委員長

小清水勝則

令和元年6月企画総務委員会付託案件表

令和元年6月26日(水) 午前10時

氷見市庁舎A棟2階委員会室

- ◎ 地域振興課 9:59~
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第2号)中
地域振興課所管に係る事項…………… 説明書P. 8

- ◎ 総務課 10:12~
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第2号)中
総務課所管に係る事項…………… 説明書P. 18

- ◎ 税務課 10:14~
 - ・ 議案第40号 氷見市税条例等の一部改正について…………… 議案書P. 8

- ◎ 財務課 10:18~
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第2号)中
財務課所管に係る事項…………… 議案書P. 1
 - ・ 議案第47号 氷見市過疎地域自立促進計画の変更について…………… 議案書P. 24

(注) 一般会計における繰出金(財務課を除く)、人件費(総務課を除く)、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

<p>地域振興課 澤田委員</p>	<p>関係人口構築推進事業費について。浅野総一郎ゆかりの川崎、横浜の中学生を氷見市に呼ぶということだが、氷見市の記念館は建物の老朽化もあってやめたそうだ。それまでいろんな事業をやられてきたが、全般的に行政サイドのバックアップが足りなかったように思う。民間の皆さんが息切れしたというか。だからこの事業をいきっかけにすればと思うが、市長どうか。</p>
<p>小清水委員長</p>	<p>今の質問は関係人口構築推進事業費の内容から少しずれている。九転十起の会の話だと思うが、それとこの事業と関係性があるのかどうか戸田課長。</p>
<p>戸田課長</p>	<p>従来、九転十起の会や民間のレベルでいろいろと協力いただいたが、今回それを中学生まで発展させ、氷見を特別の地だと思ってもらい、将来氷見に関わってくれる人を増やしていきたいというものである。</p>
<p>荻野委員</p>	<p>この事業は、何年間継続するのか。</p>
<p>戸田課長</p>	<p>総務省に応募して採択されたものなので、来年度、幅を広げた内容でエントリーをし、また採択を受けることができれば、この事業を活用できると思う。いずれにしても、今年一年ではなく二、三年、事業効果を見極めた上でということになる。</p>
<p>荻野委員</p>	<p>対象を中学生に絞り込んでいるが、それ以外の関係人口的な働きかけはあるか。</p>
<p>戸田課長</p>	<p>本会議の萬谷議員の答弁にもあったと思うが、春中ハンドで地域の皆さんが応援サポーターとして中学生との交流を続けているところもあるし、昨年からワーキングホリデーで、主に大学生を対象に氷見でアルバイト等をしながら氷見のいろんなところを回り関係を深めていただいている。</p>
<p>荻野委員</p>	<p>過去に川崎市と氷見市で職員交流をしたが、最近はやっているのか。</p>
<p>藤澤総務部長</p>	<p>職員交流だが、私の記憶では、ここ一、二年はないと思う。</p>